

産業廃棄物収集運搬業許可（新規・更新）申請書 記載例

様式第六号(第九条の二関係)

(第1面)

産業廃棄物収集運搬業許可申請書	
令和××年×月×日	
大分県知事 殿	
申請者 〒870-0000	
住所 大分県大分市大手町×丁目×番×号	
氏名 大分建設工業株式会社	
代表取締役 大分 太郎	
(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)	
電話番号 097-×××-××××	
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第14条第1項の規定により、産業廃棄物収集運搬業の許可を受けたいので、関係書類及び図面を添えて申請します。	
事業の範囲(取り扱う産業廃棄物の種類(当該産業廃棄物に石綿含有産業廃棄物が含まれる場合は、その旨を含む。)及び積替え又は保管を行うかどうかを明らかにすること。)	がれき類、廃プラスチック類、ガラスくず等、廃油、汚泥、金属くず(以上6種類。特別管理産業廃棄物を除く。石綿含有産業廃棄物等の取扱いについては、別添チェック表のとおり) 積替え・保管を含まない。
事務所及び事業場の所在地	事務所 〒870-0000 大分市大手町×丁目×番×号 電話番号 097-×××-××××
	事業場 〒874-0000 別府市新別府××番地 電話番号 0977-××-××××
事業の用に供する施設の種類及び数量	キャブオーバ 2台(大分11さ××××、大分11し××××)、 ダンプ 1台(大分100さ××××) 蓋付ドラム缶 10個(200L、金属製)
積替え又は保管を行う場合には、積替え又は保管を行うすべての場所の所在地及び面積並びに当該場所ごとにそれぞれ積替え又は保管を行う産業廃棄物の種類(当該産業廃棄物に石綿含有産業廃棄物が含まれる場合は、その旨を含む。)、積替えのための保管上限及び積み上げることができる高さ	なし <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;">積替え・保管を行う場合には、『事業の範囲』に「積替え・保管行為を含む」と記載のうえ、左記項目を記載すること</div>
※ 事 務 処 理 欄	

(日本産業規格 A列4番)

(第2面)

既に処理業の許可(他の都道府県のものを含む。)を有している場合はその許可番号(申請中の場合には、申請年月日)	都道府県・市名	許可番号(申請中の場合には、申請年月日)
	大分県	04402××××××
	福岡県	04002××××××
	複数許可を有する場合は別紙添付も可	
申請者(個人である場合)		
(ふりがな) 氏名	生年月日	本籍 住所
(法人である場合)		
(ふりがな) 名称	住所	
<small>おおいたけんせつこうぎょうかぶしがいしゃ</small> 大分建設工業株式会社	大分県大分市大手町×丁目×番×号	
法定代理人(申請者が法第14条第5項第2号ハに規定する未成年者である場合)		
(個人である場合)		
(ふりがな) 氏名	生年月日	本籍 住所
(法人である場合)		
(ふりがな) 名称	住所	
役員(法定代理人が法人である場合)		
(ふりがな) 氏名	生年月日 役職名・呼称	本籍 住所
役員(申請者が法人である場合)		
(ふりがな) 氏名	生年月日 役職名・呼称	本籍 住所
<small>おおいた たろう</small> 大分 太郎	昭和30年3月1日 代表取締役	大分県大分市上野丘×丁目×番×号 大分県大分市府内町×丁目×番×号
<small>べっぶ いちろう</small> 別府 一郎	昭和35年3月1日 取締役	大分県別府市大字鶴見××番地 大分県別府市新別府×番×号
<small>おおいた じろう</small> 大分 次郎	昭和40年3月1日 取締役	大分県大分市上野丘×丁目×番×号 大分県大分市府内町×丁目×番×号
<small>おおいた さぶろう</small> 大分 三郎	昭和45年3月1日 監査役	大分県大分市上野丘×丁目×番×号 大分県大分市府内町×丁目×番×号

(第3面)

発行済株式総数の100分の5以上の株式を有する株主又は出資の額の100分の5以上の額に相当する出資をしている者(申請者が法人である場合において、当該株主又は出資をしている者があるとき)

発行済株式の総数	1000 株		出資の額	
(ふりがな) 氏名又は名称	生年月日	保有する株式の数又は 出資の金額	本	籍
		割合	住	所
おおい たろう 大分 太郎	昭和30年3 月1日	500 株	大分県大分市上野丘×丁目×番×号	
		50 %	大分県大分市府内町×丁目×番×号	
べっぶけんせつかぶしがいしゃ 別府建設株式会社	代表取締役 べっぶ じろう 別府 次郎	400 株	大分県別府市新別府×番×号	
		40 %		
べっぶ いちろう 別府 一郎	昭和35年3 月1日	100 株	大分県別府市大字鶴見×××番地	
		10 %	大分県別府市新別府×番×号	
有限会社の場合は、出資の額を記載すること 法人株主がある場合は、所在地と代表者を記入すること				

令第6条の10に規定する使用人(申請者に当該使用人がある場合)

(ふりがな) 氏名	生年月日	本	籍
	役職名・呼称	住	所
おおい しろう 大分 四郎	昭和35年5月1日	大分県大分市上野丘×丁目×番×号	
	別府支店長	大分県大分市府内町×丁目×番×号	

備考

- ※欄は記入しないこと。
- 「法定代理人」の欄から「令第6条の10に規定する使用人」までの各欄については、該当するすべての者を記載することとし、記載しきれないときは、この様式の例により作成した書面に記載して、その書面を添付すること。
- 「役員」の欄に記載する役員とは、業務を執行する社員、取締役、執行役又はこれらに準ずる者をいい、相談役、顧問その他いかなる名称を有する者であるかを問わず、法人に対し業務を執行する社員、取締役又はこれらに準ずる者と同様以上の支配力を有するものと認められる者を含む。
- 都道府県知事が定める部数を提出すること。

※手数料欄

事業計画の概要

1. 事業の全体計画（変更許可申請時には変更部分を明確にして記載すること）

① 事業の概要

- ・大分県内の建設現場から出る建設系廃棄物を収集し、中間処理場及び最終処分場へ運搬する。
- 一部の廃棄物は、自社積替え保管場所へ運搬し、積替え後に、中間処理場及び最終処分場へ運搬する。
- ・大分県内の化学工場から出る汚泥や廃油を収集し、中間処理場に運搬する。

② 営業範囲

- ・大分県、福岡県、北海道

2. 取り扱う産業廃棄物（特別管理産業廃棄物）の種類及び運搬量等

	(特別管理) 産業廃棄物 の種類	運搬量 (t/月又は m ³ /月)	性状	予定排出事業場の 名称及び所在地	積替え又は保管を行う 場合には積替え又は保 管を行う場所の所在地	予定運搬先の名称及び所在地 (処分場の名称及び所在地)
1	汚泥	80m ³ /月	泥状	××化学(株) 大分県△△市××	該当なし	(株)○○クリーン 大分県□□市△△
2	廃油	5t/月	液状	同上	該当なし	同上
3	がれき類	5t/月	固形	○○建設(株) 大分県△△市××	あり 大分県別府市 △町□番	○○○○(株) 大分県□□市△△
4	廃プラスチック類	20t/月	固形	同上	同上	同上
5	ガラスくず等	30t/月	固形	同上	同上	同上
6	金属くず	1t/月	固形	同上	同上	同上
7	廃プラスチック類、ガラスくず等 金属くずのうち、 管理型産業廃棄物	20t/月	固形	同上	該当なし	××××(株) 大分県□□市△△
8	石綿含有産業廃棄物	0.2t/月	固形	同上	あり 大分県別府市 △町□番	同上
9	水銀使用製品産業廃棄物	0.1t/月	固形	△△学校 他県内学校	該当なし	(株)○○・△△ 福岡県北九州市××
10	水銀含有ばいじん等	0.1t/月	固形 液状	○○(株) 大分県△△市	該当なし	○○(株) 北海道○○町××

備考 取り扱う（特別管理）産業廃棄物の種類ごとに記載すること。

取り扱う産業廃棄物のチェック表

1 管理型産業廃棄物の取り扱い

種 類	備考（管理型産業廃棄物の取り扱い）		
	管理型産業廃棄物の種類	含 む	含まない
廃プラスチック類	自動車等破砕物		○
	廃プリント配線板	○	
	廃容器包装	○	
金 属 く ず	自動車等破砕物		○
	廃プリント配線板	○	
	鉛蓄電池の電極であって不要物であるもの	○	
	鉛製の管又は板であって不要物であるもの	○	
	廃容器包装	○	
ガラスくず等	自動車等破砕物		○
	廃ブラウン管（側面部に限る）	○	
	廃石膏ボード	○	
	廃容器包装	○	

- ・自動車等破砕物・・・自動車（原動機付自転車を含む。）若しくは電気機械器具又はこれらのものの一部の破砕に伴って生じたものをいう。
- ・廃プリント配線板・・・鉛を含むはんだが使用されているものに限る。
- ・廃容器包装・・・固形状又は液状の物の容器又は包装であって不要物であるもの（別表第五の下欄に掲げる物質又は有機性の物質が混入し、又は付着しないように分別して排出され、かつ、保管、収集、運搬、又は処分の際にこれらの物質が混入し又は付着したことがないものを除く。）をいう。

*別表第五の下欄に掲げる物質

水銀又はその化合物、カドミウム又はその化合物、鉛又はその化合物、有機リン化合物、六価クロム化合物、砒素又はその化合物、シアン化合物、PCB、トリクロロエチレン、テトラクロロエチレン、ジクロロメタン、四塩化炭素、1・2-ジクロロエタン、1・1-ジクロロエチレン、シス-1・2-ジクロロエチレン、1・1・1-トリクロロエタン、1・1・2-トリクロロエタン、1・3-ジクロロプロペン、チウラム、シマジン、チオベンカルブ、ベンゼン、セレン又はその化合物、1・4-ジオキサン

2 石綿含有産業廃棄物の取り扱い

種 類	含 む	含まない
石綿含有産業廃棄物	○	

- ・工作物の新築、改築又は除去に伴って生じた産業廃棄物であって、石綿をその重量の0.1パーセントを超えて含有するもの（廃石綿等を除く。）。

3 汚泥の取り扱い

種 類	区 分	含 む	含まない
汚 泥	有機汚泥	○	
	無機汚泥	○	

- ・有機汚泥とは、活性汚泥法による処理後の汚泥、パルプ廃液から生ずる汚泥、動植物性原料を使用する各種製造業の廃水処理後に生ずる汚泥（動植物性残渣）、ビルビット汚泥など有機物を含む汚泥である。
- ・無機汚泥とは、土木工事現場や浄水場、金属メッキ工場などから出る廃汚水からの無機質のみの汚泥である。代表的なものとしては、赤でい、けい藻土かす、炭酸カルシウムかす、廃白土、浄水場の沈でん池より生ずる汚泥がある。

4 水銀使用製品産業廃棄物の取り扱い

種類	含む	含まない
水銀使用製品産業廃棄物	○	

次の①～③の製品が産業廃棄物となったもの

- ① 「新用途水銀使用製品の製造等に関する命令」（平成27年内閣府、総務省、財務省、文部科学省、厚生労働省、農林水産省、経済産業省、国土交通省、環境省令第2号）第2条第1号又は第3号に該当する水銀使用製品のうち、①表A、Bの製品。
- ② ①の製品を材料又は部品として用いて製造される組込製品（①の製品名の後に※印がある製品を材料又は部品として用いて製造される組込製品及び顔料が塗布された製品を除く。）
- ③ ②のほか、水銀又はその化合物の使用に関する表示がされている水銀使用製品

① 表A. 水銀使用の表示の有無によらず対象となる製品

製品	判別方法	水銀回収義務
一次電池		
水銀電池	品番が「NR」「MR」で始まるもの。	
空気亜鉛電池	品番が「PR」で始まるもの・空気穴が開いているもので、且つ国内メーカーのものであれば、水銀が使用されていると考えられる。	
蛍光灯(※)		
直管形、環形、角形、コンパクト形	(品番が「F」で始まるものを含むすべてのもの)	
電球形蛍光灯	(品番が「EF」で始まるものを含むすべてのもの)	
無電極、冷陰極、外部電極	日本照明工業会「事業者向け水銀使用ランプの分別・回収及び排出について※1」を参照。	
HIDランプ(※)、放電ランプ(※)	日本照明工業会「事業者向け水銀使用ランプの分別・回収及び排出について※1」を参照。	
農業	包装等に成分の表示あり。昭和48年以降は使用禁止。	
気圧計、湿度計、ガラス製温度計、水銀体温計、水銀式血圧計、握力計	目視で金属水銀の封入が確認可能。	○
液柱形圧力計、弾性圧力計(※)※2、圧力伝送器(※)※2、真空計(※)、水銀充填圧力式温度計(※)	目盛板又は銘板で情報提供されている例が多い。その他説明書、カタログ、メーカーHPで確認可能。	○
温度定点セル	説明書等の記載を参照。	
顔料(※)	名称(水銀朱、辰砂)から判別可能。	
ボイラ(二流体サイクルに用いられるものに限る)、水銀抵抗原器、周波数標準機(※)	特殊品のため水銀含有は自明。	
灯台の回転装置、水銀トリム・ヒール調整装置、差圧式流量計、傾斜計	特殊品のため水銀含有は自明。	○
参照電極	使用目的から水銀含有は自明。	
医薬品		
チメロサルを含む医薬品	添付文書に記載。	
マーキュロクロムを含む医薬品	有効成分の表示あり。名称からも判別可能。	
塩化第二水銀を含む医薬品	成分表示、名称、又は用途から判別可能。	
水銀等の製剤	毒劇法に基づき包装等に成分の表示あり。	

注1 日本照明工業会「事業者向け水銀使用ランプの分別・回収及び排出について」 <http://www.jlma.or.jp/kankyo/suigin/igyo.htm#ahu>
注2 ダイアフラム式のものに限る。

表B. 水銀が目視で確認できる場合に対象となる製品

製品	判別方法	水銀回収義務
スイッチ及びリレー(※)	目視で金属水銀の封入が確認可能なものがある。	○

5 水銀含有ばいじん等の取り扱い

種類	含む	含まない
水銀含有ばいじん等	○	

水銀含有ばいじん等(産業廃棄物)		
水銀含有ばいじん等の対象		
水銀又はその化合物に汚染されたものが廃棄物となったものが水銀汚染物ですが、そのうち、特別管理産業廃棄物に該当しない廃棄物で、次の条件に該当するものが水銀含有ばいじん等として扱われます。また、水銀を一定以上含む水銀含有ばいじん等は、その処分・再生時に水銀回収が義務付けられています。		
廃棄物の種類	水銀含有ばいじん等の対象	水銀回収義務の対象
燃え殻、銻さい、ばいじん、汚泥	水銀 [※] を15mg/kgを超えて含有するもの	水銀 [※] を1,000mg/kg以上含有するもの
廃酸・廃アルカリ	水銀 [※] を15mg/Lを超えて含有するもの	水銀 [※] を1,000mg/L以上含有するもの

注 水銀化合物に含まれる水銀を含む。

(第2面)

3. 運搬施設の概要

(1) 運搬車両一覧

	車体の形状	自動車登録番号 又は車両番号	最大積載量 (kg)	所有者又は使用者	備考
1	ダンプ	大分11さ××××	8,000	大分建設工業(株)	
2	キャブオーバ	大分100す××××	5,000	同上	
3	タンク車	大分800う××××	12,000	同上	
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

事務所の所在地 大分県大分市大手町〇丁目△番□号

駐車場の所在地 大分県別府市▲町■番
※ 付近の見取図を添付すること。

(2) その他の運搬施設の概要

運搬容器等の名称	用途	容量	備考
フレコンバッグ	石綿含有産業廃棄物	2m ³	200袋
蓋付ドラム缶	汚泥、廃油 水銀含有ばいじん等	200L	金属製 10個

積替保管を行う場合は、記載すること。

(第3面)

(3) 積替施設又は保管施設の概要

① 所在地

大分県別府市△町□番

② 概要

積替・保管を行う 産業廃棄物又は 特別管理産業廃 棄物の種類	能力		構造(材質)			保管上限	
	面積 (m^2)	容量 (m^3)	床	側壁	屋根	積み上 げ高さ (m)	1日当たり の平均搬 出量×7日 分
がれき類	□□	△△	コンク リート	コンク リート	なし	××	$\bigcirc m^3 \times 7日$ = $\square m^3$
廃プラスチック 類	■■	○○	コンク リート	コンク リート	なし	××	$\triangle m^3 \times 7日$ = $\blacksquare m^3$
ガラスくず等	▲▲	□□	コンク リート	コンク リート	なし	××	$\bigcirc m^3 \times 7日$ = $\triangle m^3$
金属くず	●●	△△	コンク リート	コンク リート	なし	××	$\square m^3 \times 7日$ = $\blacktriangle m^3$
廃プラスチック 類、ガラスくず 等、金属くずのう ち、管理型産業廃 棄物	△△	○○	コンク リート	コンク リート	スレー ト	- (屋内 保管)	$\square m^3 \times 7日$ = $\blacktriangle m^3$
石綿含有産業廃 棄物	□□	△△	コンク リート	コンク リート	なし	●●	$\blacktriangle m^3 \times 7日$ = $\bigcirc m^3$

※ 構造を明らかにする平面図、立面図、断面図、構造図及び設計計算書並びに当該施設の付近の見取り図を添付すること。

(第4面)

4. 収集運搬業務の具体的な計画（車両毎の用途、収集運搬業務を行う時間、休業日及び従業員数を含む。）

(1) 車両ごとの用途

① ダンプ

がれき類、廃プラスチック類、ガラスくず等、金属くず
(水銀使用製品産業廃棄物及び石綿含有産業廃棄物を含まない)

② キャブオーバ

汚泥、廃油(※ 蓋付きドラム缶を使用)
(水銀含有ばいじん等を含む)
がれき類、廃プラスチック類、ガラスくず等、金属くず
(※ フレコンバッグ使用、水銀使用製品産業廃棄物及び石綿含有産業廃棄物を含む)

③ タンク車

汚泥(水銀含有ばいじん等を含む)

(2) 収集運搬業務を行う時間

9時～17時(休憩 12時～13時)

(3) 休業日

日曜、祝祭日、年末年始(12月28日～1月3日)

従業員数の内訳

〇〇年×月〇日現在

申請者又は申請者の登記上の役員	政令第6条の10で準用する第4条の7に規定する使用人	相談役、顧問等申請者の登記外の役員	事務員	運転手	作業員	その他	合計
4人	1人	0人	1人	5人	3人	0人	14人

5. 環境保全措置の概要（運搬に際し講ずる措置、積替施設又は保管施設において講ずる措置を含む。）

(1) 運搬に際し講ずる措置

- ・道路交通法を遵守し、著しい騒音や振動が発生しないように注意する。
- ・がれき類、廃プラスチック類、ガラスくず等、金属くずはダンプ及びキャブオーバに積載後、荷台にシートがけを行い、飛散・流出を防止する。
- ・汚泥、廃油は蓋付ドラム缶に収納し、キャブオーバに積載後、ロープで固定することによる落下、飛散流出を防止する。必要に応じてシートで覆う。
- ・臭気のある汚泥は、タンク車で収集し、悪臭等が漏洩しないように注意して運搬する。
- ・石綿含有産業廃棄物は、他の廃棄物と混ざらないようにフレコンバッグに入れて運搬する。
- ・石綿含有産業廃棄物は、切断や破砕を行わずに運搬する。やむをえずに切断や破砕を行う場合は、散水等により十分に湿潤化した上で、必要最小限度の破砕・切断を行う。
- ・水銀使用製品産業廃棄物は、他の廃棄物を混ざらないように専用の容器に入れ、破断しないように運搬する。

積替保管を行う場合は、記載すること。

(2) 積替施設又は保管施設において講ずる措置

- ・保管場所には囲いを設け、作業を行わないときは施錠して第三者が立ち入れないようにする。
- ・積替え作業を行う際には、飛散・流出しないよう散水し、周りに人がいないことを確認した上で慎重に作業を行う。また、強風、大雨の際には作業をしない。
- ・地下浸透の防止のため、コンクリート製の床を設ける。
- ・特別管理産業廃棄物や石綿含有産業廃棄物が混入しないように、コンクリート製の壁で保管場所を区切る。
- ・安定型産業廃棄物と管理型産業廃棄物が混合しないよう、コンクリート製の壁で保管場所を区切る。

(第6面)
運搬車両の写真

自動車登録番号又は車両番号	大分11さ××××
前 面 写 真	<p>写真の方向等について図示するのが望ましい。</p> <p>注意事項</p> <ul style="list-style-type: none">・車両の前面（真正面）を撮影すること。・ナンバープレートが確認できること。
側 面 写 真	<p>注意事項</p> <ul style="list-style-type: none">・車両の側面（真横）を撮影すること。・名称等の車体の表示が確認できること <p>（ 既に許可を有している場合には所定の事項（「産業廃棄物収集運搬車」、「会社名（事業者名）」、「許可番号」）が表示されていること。 車体の表示が読み取れない場合には、表示部分を拡大した写真も添付すること。 ）</p> <p>撮影 〇〇年××月△△日</p>

(第7面)

運搬容器等の写真

運搬容器等の名称	フレコンバッグ	用途	石綿含有産業廃棄物の運搬用
<p>注意事項</p> <ul style="list-style-type: none">・ 容器等の全体が写るように撮影すること。			
			撮影 〇〇年××月△△日

運搬容器等の名称	蓋付きドラム缶	用途	汚泥、廃油、水銀含有ばいじん等の運搬用
<p>注意事項</p> <ul style="list-style-type: none">・ 容器等の全体が写るように撮影すること。			
			撮影 〇〇年××月△△日

事業の開始に要する資金の総額及びその資金の調達方法		
内 訳	金 額 (千円)	
事業の開始に要する資金の総額	20,500	
土地	購入費 5,000	
事務所	造成費 2,500 建設費 5,000	
収集運搬車両	購入費 2,000	
積替保管施設	造成費 2,000 建設費 4,000	
調 達 方 法	自己資金	10,000
	借入金	10,500
	(借入先名)	
	○×銀行	10,500
	その他	
	増資	
備考 内訳欄の事項については、事業計画に応じ適宜変更すること		

(第9面)

資産に関する調書(個人用)

〇〇年×月△△日現在

資産の種別	内 容	数 量	価格、金額(千円)
現金預金	○×銀行預金		3,000
有価証券	(株)△△の株式	1,000株	
未収入金			
売掛金			
受取手形			
土地	自宅宅地 駐車場土地	110m ²	20,000
建物	自宅	1棟	12,000
備品			
車両	ダンプ	1台	3,000
その他			
資 産 計			38,000
負債の種別	内 容	数 量	価格、金額(千円)
長期借入金	○×銀行		19,000
短期借入金	△□銀行		500
未払金			
預り金			
前受金			
買掛金			
支払手形			
その他			
負 債 計			19,500

(第10面)

誓約書

申請者は、廃棄物の処理及び清掃に関する法律第14条第5項第2号イからへに該当しない者であることを誓約します。

〇〇年△月×日

大分県知事 広瀬 勝貞 様

申請者

住所 大分県大分市大手町〇丁目△番□号

氏名 大分建設工業 株式会社

代表取締役 大分 太郎

(法人にあつては名称及び代表者の氏名)